

2024年4月11日
日本農薬株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CCS

日本農薬株式会社と株式会社 NTT データ CCS、
AI 病害虫雑草診断をはじめとする API を提供する新サービス開始

日本農薬株式会社（本社：東京都中央区区、代表取締役社長：岩田 浩幸）と株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CCS（本社：東京都品川区、代表取締役社長：新井 健太郎、以下 NTT データ CCS）は、営農サービス提供事業者向けに AI 病害虫雑草画像診断をはじめとする各種機能を API※¹として提供する新サービス「NacField®」を 2024 年 4 月 11 日より開始します。



背景

現在、日本の農業の現場では担い手の減少・高齢化の進行等による労働力不足が課題となっています。こうした課題に対して、AI や ICT 等の先端技術を活用し解決する「スマート農業」が効果的な取り組みとして期待されています。このような環境の中、日本農薬株式会社と NTT データ CCS は、それぞれの知見を活かした AI 画像解析技術等により、病害虫雑草診断、生態図鑑、農薬図鑑など、農業従事者の皆様の利便性を向上させるためのソリューションの開発を進めてきました。

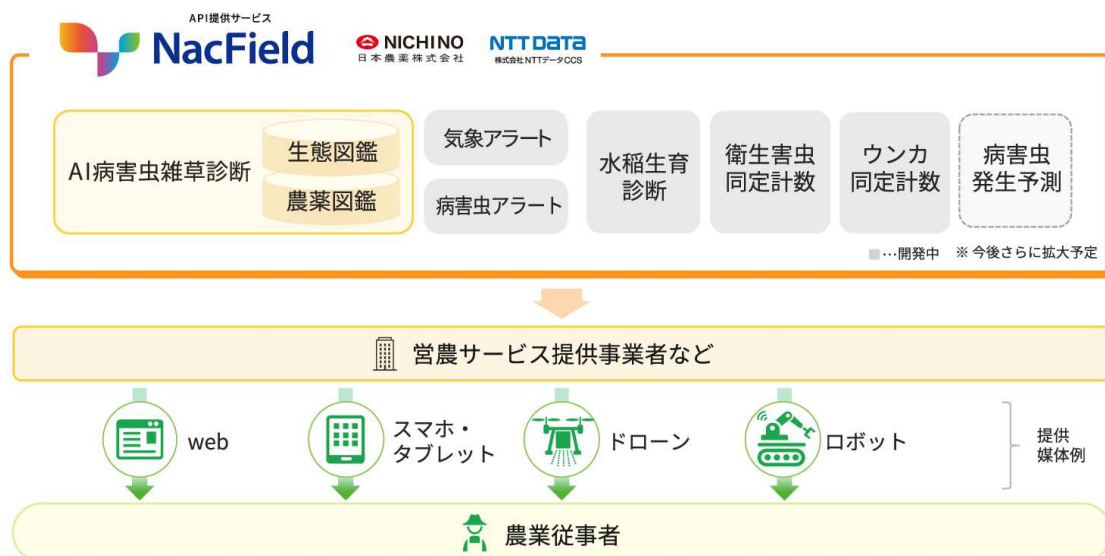
概要

この度、新たにリリースする「NacField®」は、営農サービス提供事業者向けの API 提供

サービスです。

営農サービス提供事業者は、本 API を利用することで、煩雑なシステム開発作業をすることなく、自社のサービス上に簡単に機能を追加することが可能となります。

まずは「レイミーの AI 病虫害雑草診断^{※2}」で用いられている AI 病虫害雑草診断 API・病虫害雑草図鑑 API・農薬図鑑 API の 3 つの機能を提供します。今後追加予定の API も含め、使いたい機能を自由に選択することが可能です。



今後の展開

本サービスの API は、農業データ連携基盤 WAGRI^{※3} にも搭載予定です。

また、水稻 AI 生育診断 API・病虫害発生予測 API 等のラインナップを順次拡大するなど、多方面からスマート農業の推進を支援することで、日本の農業へのさらなる貢献を目指していきます。

本件に関するお問い合わせ先

日本農薬

https://www.nichino.co.jp/cgi-bin/form.cgi?form.template=form_input.html

NTT データ CCS

<https://www.nttdata-ccs.co.jp/>

参考情報

※1：ソフトウェアやプログラム、Web サービスの間をつなぐインターフェースのこと

※2：レイミーの病虫害雑草 AI 診断 <https://www.nichino.co.jp/products/aiapp/index.html>

※3：WAGRI <https://wagri.naro.go.jp/>